

平方和の分解で中間積和がすべて0になる理由

【1】データ構造式で成分分解

まずデータ構造式において、 $y_{ij} - \bar{y}$ を3つの効果に分解します。つまり、

$$(y_{ij} - \bar{y}) = (\hat{y}_i - \bar{y}) + (\bar{y}_i - \hat{y}_i) + (y_{ij} - \bar{y}_i) \text{ と分解します。}$$

全体 回帰 R lof 残差 e

なお、回帰 R と lof の合計は主効果です。データ構造式で表現すると、

$$(\hat{y}_i - \bar{y}) + (\bar{y}_i - \hat{y}_i) = (\bar{y}_i - \bar{y}) \text{ となり、一元配置実験のデータ構造式ですね。}$$

【2】平方和の分解

【1】のデータ構造式から平方和の分解を証明します。

つまり、 $\sum_{i=1}^a \sum_{j=1}^b (y_{ij} - \bar{y})^2 = \sum_{i=1}^a \sum_{j=1}^b (\hat{y}_i - \bar{y})^2 + \sum_{i=1}^a \sum_{j=1}^b (\bar{y}_i - \hat{y}_i)^2 + \sum_{i=1}^a \sum_{j=1}^b (y_{ij} - \bar{y}_i)^2$ の証明です。

よく考えると、 $(y_{ij} - \bar{y})^2 = ((\hat{y}_i - \bar{y}) + (\bar{y}_i - \hat{y}_i) + (y_{ij} - \bar{y}_i))^2$ より、展開すると、

$$((\hat{y}_i - \bar{y}) + (\bar{y}_i - \hat{y}_i) + (y_{ij} - \bar{y}_i))^2$$

$$= (\hat{y}_i - \bar{y})^2 + (\bar{y}_i - \hat{y}_i)^2 + (y_{ij} - \bar{y}_i)^2$$

$$+ 2(\hat{y}_i - \bar{y})(\bar{y}_i - \hat{y}_i) + 2(\hat{y}_i - \bar{y})(y_{ij} - \bar{y}_i) + 2(\bar{y}_i - \hat{y}_i)(y_{ij} - \bar{y}_i)$$

ですから、

$$(i) \sum_{i=1}^a \sum_{j=1}^b (\hat{y}_i - \bar{y})(\bar{y}_i - \hat{y}_i) = 0$$

$$(ii) \sum_{i=1}^a \sum_{j=1}^b (\hat{y}_i - \bar{y})(y_{ij} - \bar{y}_i) = 0$$

$$(iii) \sum_{i=1}^a \sum_{j=1}^b (\bar{y}_i - \hat{y}_i)(y_{ij} - \bar{y}_i) = 0$$

が成り立っています。実際にブログで表計算しても合計0になっていますね。

これを証明しましょう！

【3】証明の前におさえておきたい等式

(1) \bar{x} 、 \hat{y}_i 、 \bar{y} は回帰直線上の点より、

$$(\hat{y}_i - \bar{y}) = \frac{s_{xy}}{s_{xx}} (x_i - \bar{x}) \quad (\text{式 1})$$

が成り立ちます。

(2) y の合計をよく考えると、データの全合計を T とすると、

$$T = \sum_{i=1}^a \sum_{j=1}^b y_{ij} = b \sum_{i=1}^a \bar{y}_i = ab\bar{y}$$

が成り立ちます。これを变形すると、等式

$$\sum_{i=1}^a \sum_{j=1}^b (y_{ij} - \bar{y}) = b \sum_{i=1}^a (\bar{y}_i - \bar{y}) = \sum_{i=1}^a \sum_{j=1}^b (\bar{y}_i - \bar{y}) \quad (\text{式 2})$$

が成り立ちます。

(式 1) と (式 2) を使って、(i)(ii)(iii) を証明します。

【4】 本題の(i)(ii)(iii)の証明

(1)(i)の証明

(i) $\sum_{i=1}^a \sum_{j=1}^b (\hat{y}_i - \bar{y})(\bar{y}_i - \hat{y}_i) = 0$ を証明します。

<証明>

● j についての項が無いので、

$$\sum_{i=1}^a \sum_{j=1}^b (\hat{y}_i - \bar{y})(\bar{y}_i - \hat{y}_i) = b \sum_{i=1}^a (\hat{y}_i - \bar{y})(\bar{y}_i - \hat{y}_i) \text{ とします。}$$

● (式 1) を使って

$$b \sum_{i=1}^a (\hat{y}_i - \bar{y})(\bar{y}_i - \hat{y}_i) = b \sum_{i=1}^a \frac{S_{xy}}{S_{xx}} (x_i - \bar{x})(\bar{y}_i - \hat{y}_i) \text{ と代入します。}$$

● 平方和 $\frac{S_{xy}}{S_{xx}}$ は数字なので、 Σ の外に出します。

$$b \sum_{i=1}^a \frac{S_{xy}}{S_{xx}} (x_i - \bar{x})(\bar{y}_i - \hat{y}_i) = b \frac{S_{xy}}{S_{xx}} \sum_{i=1}^a (x_i - \bar{x})(\bar{y}_i - \hat{y}_i) \text{ とします。}$$

● 次に、 $(\bar{y}_i - \hat{y}_i)$ を $(\bar{y}_i - \hat{y}_i) = (\bar{y}_i - \bar{y}) - (\hat{y}_i - \bar{y})$ と変形して、 Σ の式に代入します。

$$b \frac{S_{xy}}{S_{xx}} \sum_{i=1}^a (x_i - \bar{x})(\bar{y}_i - \hat{y}_i) = b \frac{S_{xy}}{S_{xx}} \sum_{i=1}^a (x_i - \bar{x})((\bar{y}_i - \bar{y}) - (\hat{y}_i - \bar{y})) \text{ とします。}$$

● さらに、(式 1) を使って

$$\begin{aligned} b \frac{S_{xy}}{S_{xx}} \sum_{i=1}^a (x_i - \bar{x})((\bar{y}_i - \bar{y}) - (\hat{y}_i - \bar{y})) &= b \frac{S_{xy}}{S_{xx}} \sum_{i=1}^a (x_i - \bar{x}) \left((\bar{y}_i - \bar{y}) - \frac{S_{xy}}{S_{xx}} (x_i - \bar{x}) \right) \text{ として、整理すると、} \\ &= b \frac{S_{xy}}{S_{xx}} \sum_{i=1}^a (x_i - \bar{x})(\bar{y}_i - \bar{y}) - b \frac{S_{xy}^2}{S_{xx}^2} \sum_{i=1}^a (x_i - \bar{x})^2 \text{ となります。} \end{aligned}$$

● $b \sum_{i=1}^a (x_i - \bar{x})(\bar{y}_i - \bar{y}) = S_{xy}$ 、 $b \sum_{i=1}^a (x_i - \bar{x})^2 = S_{xx}$ ですから、よって、

$$b \frac{S_{xy}}{S_{xx}} \sum_{i=1}^a (x_i - \bar{x})(\bar{y}_i - \bar{y}) - b \frac{S_{xy}^2}{S_{xx}^2} \sum_{i=1}^a (x_i - \bar{x})^2 = \frac{S_{xy}}{S_{xx}} - \frac{S_{xy}^2}{S_{xx}^2} = 0 \text{ となります。}$$

● まとめると、 $\sum_{i=1}^a \sum_{j=1}^b (\hat{y}_i - \bar{y})(\bar{y}_i - \hat{y}_i) = 0$ が証明できました。

(2)(ii)の証明

(ii) $\sum_{i=1}^a \sum_{j=1}^b (\hat{y}_i - \bar{y})(y_{ij} - \bar{y}_i) = 0$ を証明します。

<証明>

● 次に、(式 1) を使って、

$$\sum_{i=1}^a \sum_{j=1}^b (\hat{y}_i - \bar{y})(y_{ij} - \bar{y}_i) = \sum_{i=1}^a \sum_{j=1}^b \frac{S_{xy}}{S_{xx}} (x_i - \bar{x})(y_{ij} - \bar{y}_i) \text{ として、}$$

● さらに、後ろを

$(y_{ij} - \bar{y}_i) = (y_{ij} - \bar{y}) - (\bar{y}_i - \bar{y})$ に直して、展開すると、

$$\sum_{i=1}^a \sum_{j=1}^b \frac{S_{xy}}{S_{xx}} (x_i - \bar{x})(y_{ij} - \bar{y}_i) = \frac{S_{xy}}{S_{xx}} \sum_{i=1}^a \sum_{j=1}^b (x_i - \bar{x})(y_{ij} - \bar{y}) - \frac{S_{xy}}{S_{xx}} \sum_{i=1}^a \sum_{j=1}^b (x_i - \bar{x})(\bar{y}_i - \bar{y})$$

ここで、(式 2) の $\sum_{i=1}^a \sum_{j=1}^b (y_{ij} - \bar{y}) = \sum_{i=1}^a \sum_{j=1}^b (\bar{y}_i - \bar{y})$ より

$$\begin{aligned} &\frac{S_{xy}}{S_{xx}} \sum_{i=1}^a \sum_{j=1}^b (x_i - \bar{x})(y_{ij} - \bar{y}) - \frac{S_{xy}}{S_{xx}} \sum_{i=1}^a \sum_{j=1}^b (x_i - \bar{x})(\bar{y}_i - \bar{y}) \\ &= \frac{S_{xy}}{S_{xx}} \sum_{i=1}^a \sum_{j=1}^b (x_i - \bar{x})(y_{ij} - \bar{y}) - \frac{S_{xy}}{S_{xx}} \sum_{i=1}^a \sum_{j=1}^b (x_i - \bar{x})(y_{ij} - \bar{y}) = 0 \end{aligned}$$

● まとめると、 $\sum_{i=1}^a \sum_{j=1}^b (\hat{y}_i - \bar{y})(y_{ij} - \bar{y}_i) = 0$ が証明できました。

(3)(iii)の証明

(iii) $\sum_{i=1}^a \sum_{j=1}^b (\bar{y}_i - \hat{y}_i)(y_{ij} - \bar{y}_i) = 0$ を証明します。

<証明>

(式2)の $\sum_{i=1}^a \sum_{j=1}^b (y_{ij} - \bar{y}) = \sum_{i=1}^a \sum_{j=1}^b (\bar{y}_i - \bar{y})$ より

$\sum_{i=1}^a \sum_{j=1}^b (\bar{y}_i - \hat{y}_i)(y_{ij} - \bar{y}_i) = \sum_{i=1}^a \sum_{j=1}^b (\bar{y}_i - \hat{y}_i) \left((y_{ij} - \bar{y}) - (\bar{y}_i - \bar{y}) \right)$ と変形すると、

$$= \sum_{i=1}^a \sum_{j=1}^b (\bar{y}_i - \hat{y}_i) \times 0$$

$$= 0$$

●まとめると、 $\sum_{i=1}^a \sum_{j=1}^b (\bar{y}_i - \hat{y}_i)(y_{ij} - \bar{y}_i) = 0$ が証明できました。

【5】 まとめ

$\sum_{i=1}^a \sum_{j=1}^b (y_{ij} - \bar{y})^2 = \sum_{i=1}^a \sum_{j=1}^b (\hat{y}_i - \bar{y})^2 + \sum_{i=1}^a \sum_{j=1}^b (\bar{y}_i - \hat{y}_i)^2 + \sum_{i=1}^a \sum_{j=1}^b (y_{ij} - \bar{y}_i)^2$ の証明です。

つまり、

$$(i) \sum_{i=1}^a \sum_{j=1}^b (\hat{y}_i - \bar{y})(\bar{y}_i - \hat{y}_i) = 0$$

$$(ii) \sum_{i=1}^a \sum_{j=1}^b (\hat{y}_i - \bar{y})(y_{ij} - \bar{y}_i) = 0$$

$$(iii) \sum_{i=1}^a \sum_{j=1}^b (\bar{y}_i - \hat{y}_i)(y_{ij} - \bar{y}_i) = 0$$

が証明できましたね。

終わり